

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	たまりばオレンジ		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 18日		2024年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2024年 11月 18日		2024年 11月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	システムツールとして放課後等デイサービスに特化したシステム(HUG)を利用している。	情報の共有を図り一元化できるように努めている。	システムの理解を深め、より効率よく利用できるようにIT関連の知識を付けるため、全職員がPCやタブレットに触れる機会を設けている。
2	勤続年数5年以上の専門性の高い職員が半数以上在籍している。	研修の機会を多く確保している。	研修への積極的な参加や資格の取得を目指すなど、職員の意識を高めるために日々職員同士でミーティングを重ねている。

3	施設の目の前に公園がある。	子どもたちの心身の健康のために体づくりやリフレッシュになる公園遊び、地域貢献のための公園の清掃の活動を取り入れている。	他の公園利用者にあいさつができるように支援する。
---	---------------	---	--------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会、ペアレントトレーニングなど未実施	以前は茶話会や夏祭りなどのイベントを企画していたがコロナ後は企画できていなかった。	交流を目的としたイベントを企画していきたい。
2	地域交流の機会が少ない。	外出活動をして迷惑をかけてしまう気持ちが働き積極的に関わりに行くことができていない。	公園や公共の施設に出かける際には積極的に挨拶をしていき、地域の方々と関わる機会を増やしていく。
3	職員間での情報量、意識に差が出てしまう。	パート社員さんは勤務時間が限られているためすべての情報を網羅することは難しい。	紙面やホワイトボードでの視覚的な掲示を行いつつ、書面での回覧に加えて口頭でも伝達するなど情報が入りやすい工夫をしていく。